

## 体重測定を実施しました



9月19日(火)・22日(金)に光勇牧場、25日(月)に新嵐山牧場で牛の体重測定を行いました。

妊娠鑑定が陽性になってすでに下牧した牛も1/5程おりましたが、どの牛も入牧した時よりも足腰が鍛えられ、平均で体重50kg増、体高10cm増でした。

今年の夏は猛暑日が続き牛にとっても厳しい夏だったかもしれませんが、涼しい木陰を利用して元気に乗り切ってくれました。

10月16日(月)には新嵐山牧場、19日(木)・20日(金)には光勇牧場で下牧になるので牧場で過ごすのもあと僅かです。

## 牧場におけるドローンの活用性について

豊富町大規模草地育成牧場のドローンの活用を知っていますか？

広大な敷地に散らばる牛を複数人で追込み柵まで追う作業・・・

徒歩で行うため、今までは90分掛かっていました・・・

ドローンを活用することで、なんと15分で終了!!

牛追いに掛かる時間の83.3%削減を達成しました。

さらに、ドローンにはさまざまな活用性があります!

- ① 搭載スピーカーからさまざまな音を出して効果的かつスピーディな牛追い。
- ② 牛が遠くにいても搭載カメラでいつでも間近で観察可能。
- ③ 起伏のある場所や木々の間に隠れている牛もサーモカメラで即座に発見。
- ④ 搭載されたスピーカーやサーモカメラを使えば熊や鹿の追払いも可能。
- ⑤ 登録地を自動撮影する機能で施設点検し、気になる箇所をピンポイントで確認。
- ⑥ 特殊なカメラを使用すれば草地の詳しい生育状況や雑草を確認でき、除草も簡単。

豊富町大規模草地育成牧場でドローンでの牛追いを視察して牧場におけるドローン活用について、さまざまな可能性を見出すことができました。

全て手作業でこなしていた作業を人にも牛にも安心・安全で行え、尚且つ作業効率を上げられることはとても効果的です。AI技術を活用したスマート農業に今後も期待です。

